

# 広報 ほうじょう

町の人口	
(昭和58年5月31日現在)	
前月比較	
男	3,975 (+7)
女	4,285 (-2)
計	8,260 (+5)
世帯主	2,664 (+1)

## 町議会議長に、山口忠市氏、 副議長に白石藤雄氏が就任



方城町議会議長  
山口忠市氏

四月二十六日、統一地方選挙において十八名の新町議会議員が誕生しました。

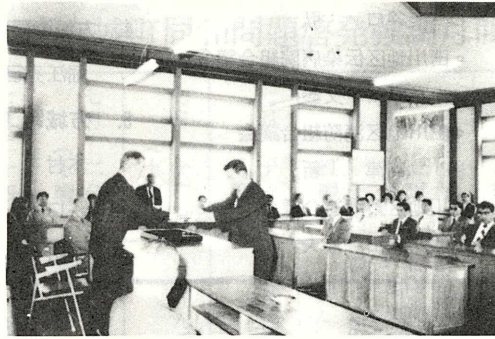
今後の四年間、財政再建団体という難局の中の議会運営をしていただくことになるわけですが、方城町選挙管理委員会では、四月三〇日午前十時から方城町役場議会事堂において、当選証書の授与式を行いました。

また初議会で議長に山口忠市氏、副議長に白石藤雄氏が選出されました。

各常任委員会の構成は別掲のとおりです。



方城町議会副議長  
白石藤雄氏



選管より当選証書授与式

## 議長就任にあたり

このたび町議会のご声援を賜りまして議長に就任いたしました山口忠市でございます。もとより浅学非才な者ではありますが、議員各位の温かい助言なり、お教示を戴きながら初心に返って議会運営面にあたる所存でございます。過去4年間私なり懸命に議長としての職責を務めさせてもらったつもりではありますが、振り返って航跡を見ると、果して舵取りに誤ちは無かったかを深く反省し、これからの指針にと考えています。時あたかも方城町は赤字再建団体という有史以来最大の難局に当面しているわけですが、この難関には町執行部、議会は無論のこと、町民の方々と一枚岩となって立向わなければ長い赤字再建というトンネルを貫通させる事は出来ないと思います。このようにして町が赤字財政となったすべての責任は町執行部は当然のこと、議会にもその責を否定するものではありませんが、果してそれのみかとなるとやはり為政者は常に町民の方々の、さまざまな要望なりを取り入れて諸施策を遂行しなければならず、他面では県や国の諸施策面でのしわ寄せが弱体な町財政面に更に火に油を注ぐ結果となって現実

の姿となって現われて来たのもその要因の一つでもあるわけですが。ここに至っては内においては自助努力は避けては通れないでしょうし、外に向けては最大限の努力を惜んではならんと、強く肝に銘じ、諸施策面での対応は公正無私では是、非は非の立場で臨みたいと思っております。幸にして副議長には人格識見共に兼備えられている白石藤雄氏をお迎えしております。どうぞ、ともどもよろしくご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

町民皆様方のご健康とご多幸をお祈りいたします。

